

【事例④】

[ソフト対策] (地域とのネットワークの取組)

地域との災害時応援関係の構築

施設名	大島苑
施設種別	特別養護老人ホーム
所在地	山口県柳井市遠崎412-4
施設の概要	定員30名, ショート12床
建物の概要	鉄筋コンクリート造平屋建
立地の状況	土砂災害警戒区域 (急傾斜地崩壊)

[取組の概要]

特別養護老人ホーム大島苑では、災害発生時の入所者の避難と避難後のケアのため、地域の老人クラブと災害時の応援関係を構築している。

[取組の経緯]

平成15年10月に、施設の近隣地区の老人クラブで、今後、地域の施設としてお世話になることも考えられる、元気な時には、何か手助けができるのではないかと、火災や地震、がけ崩れなど、災害が起こった際には人手が必要ではないかとのことから、ボランティアとして入所者の避難支援を行う「大島苑支援隊」を自主的に結成した。

[取組の状況]

○施設の防災体制における位置付け

「大島苑支援隊」は、施設の防災活動組織図の中に明記されており、災害発生時には、施設長から支援隊長（上原地区老人クラブ会長）に応援要請があり、各隊員は、支援隊連絡網により、施設に呼集される。

「大島苑支援隊」は、災害時には、入所者等の避難支援を担っており、施設外での避難活動と、避難場所で入所者に付き添って、不安感の解消に努めるよう役割分担がされている。

○施設の防災訓練の参加

施設が実施する防災訓練の際には、「大島苑支援隊」も参加し、車いすの操作や施設建物外での入所者の避難活動、避難後の付き添いなど、実際の役割に沿った訓練を行っている。

[その他の取組] 食料備蓄を入所者及び職員分として1週間分確保している。

大畠苑支援隊

第48号

大畠町 ボランティアだより 翼

平成16年6月20日発行

大畠苑の緊急避難にボランティア支援

5月11日(火曜日)の10時30分から、大畠苑の火災避難訓練が実施されましたが、この訓練に、上原老人クラブもボランティアとして支援隊を編成され参加されました。

当日は、大畠苑の職員、消防署の署員、上原老人クラブの支援隊が合同で、入所者を車椅子で搬出したり、消火器による消火訓練などが行われました。

